

〈 施工説明書 〉 YRF

吹き抜け窓



株式会社 **ウッドワン** 〒738-0023 広島県廿日市市下平良1-12-1
商品相談窓口 フリーダイヤル **0120-813-331**
【受付時間】平日8:30~17:00 【休日】土日・祝日・GW・年末年始・夏期休暇

このたびはウッドワンの商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。
施工前にこの施工説明書をよくお読みいただき、安全に正しく施工されるようお願い致します。

製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害・財産への損害を未然に防止するために、「安全上のご注意」をよくお読みください。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

安全上のご注意 安全に正しくお使いいただくために必ずお守りください

注意 施工に際して以下の注意が守られない場合、施工に従事される方の傷害並びに住まわれる方の傷害または財産上の損害が生じるおそれがあります。確実にお守りください。

 禁止	<p>・屋内専用。 屋外や浴室に使用すると、湿気、雨濡れ、強い太陽光などにより腐れ、割れなどの劣化が進み、脱落の原因となり危険です。</p>	<p>・自然塗装製品は水分厳禁。 自然塗装製品をお手入れする際などに、水は絶対に使用しないでください。毛羽立ち、白化、シミ等の原因となるおそれがあります。</p>
 必ずおこなう	<p>・開梱後は換気を行なう。 本製品はホルムアルデヒド・VOC（揮発性有機化合物）対策品です。ただし、新築・リフォーム直後や夏場など高温の環境下ではホルムアルデヒド・VOCが室内に滞留しやすく、健康被害につながるおそれがありますので、施工中、使用中は適宜換気を行うようにしてください。</p> <p>・ビスはビス穴に取り付ける。 ビス穴加工以外の位置にビスを取り付けると、枠材に割れが発生し、扉の脱落の原因となり危険です。</p> <p>・床面から800mm以上（3階以上に設置の場合は1,100mm以上）の高さに設置する。 転落防止のため、吹き抜け両開き戸は床面から800mm以上（3階以上に設置の場合は1,100mm以上）の高さに設置ください。</p>	<p>・躯体に欠点がないことを確認する。 躯体接合金具を取り付ける際、躯体のビスのあたる部分に節や割れなどの欠点がある場合、金具が固定されず枠材がはずれる原因となり危険ですので、強固に固定できるように下穴や下地材を入れてください。</p> <p>・確実に扉丁番と枠丁番をジョイントする。 扉取り付け用の丁番が確実に扉側と枠側とジョイントされていないと、扉が脱落してケガの原因となりますので、確実に扉丁番と枠丁番をジョイントしてください。</p>

施工終了後

◆ 養生

当て傷・擦り傷等がつかないように保護紙等でカバーして養生してください。粘着テープなどは直接商品に貼り付けないようにしてください。

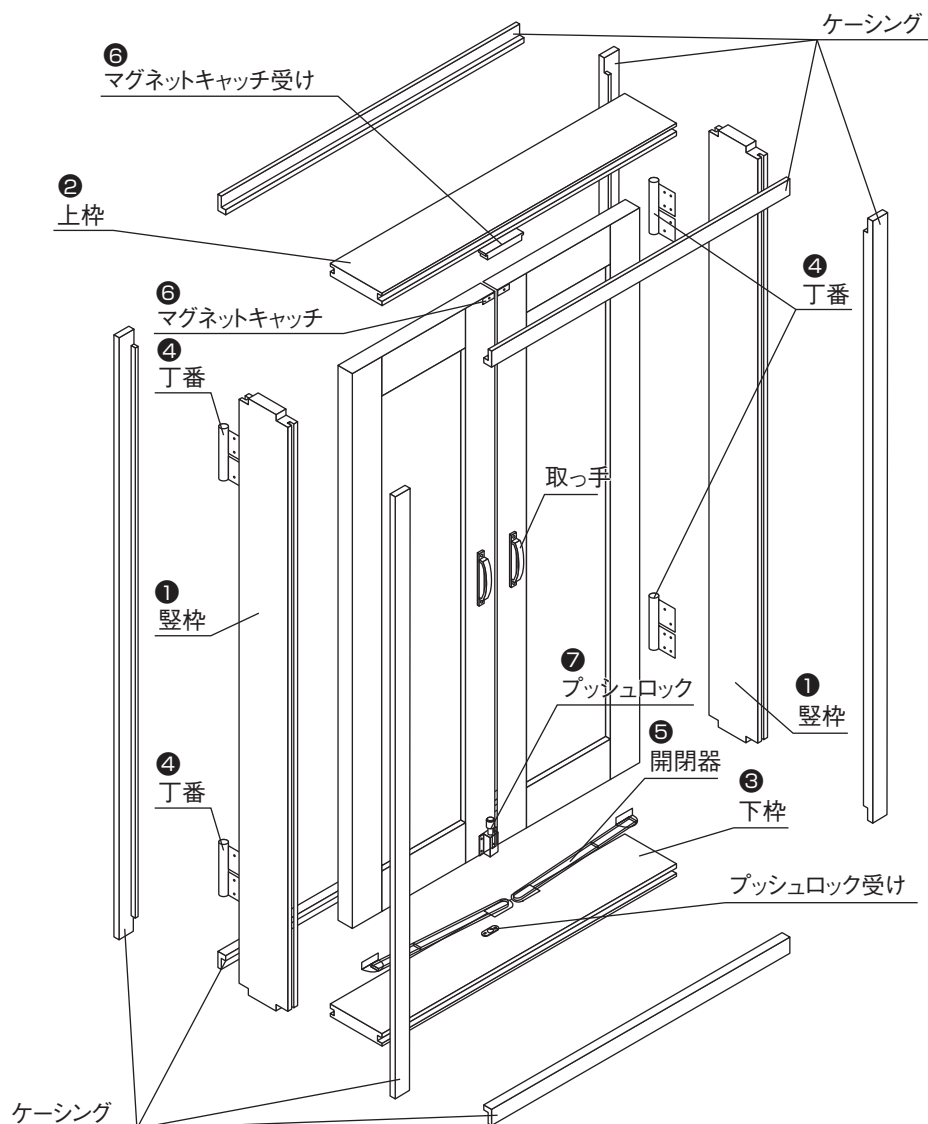
◆ お手入れのしかた

枠材が汚れている場合は、水で薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布を固くしぼってふき取り、乾いた布で仕上げてください。ベンジン・アルコール・シンナーなどの溶剤を使用すると変色・変質しますので、絶対に使用しないでください。

1. 開梱

梱包を開いたら、本体および下表の付属品に不足および問題がないかどうかを確認してください。

全体図



梱包内訳表

吹き抜け窓本体(別梱)

	部材名	数量	備考
	扉	2枚	召し合わせ付 1枚
📖	使用説明書	1部	必ずお施主様に渡してください。

取っ手(別梱)

	部材名	数量	備考
	取っ手	2本	取り付けビス同梱

ケーシングセット(別梱)

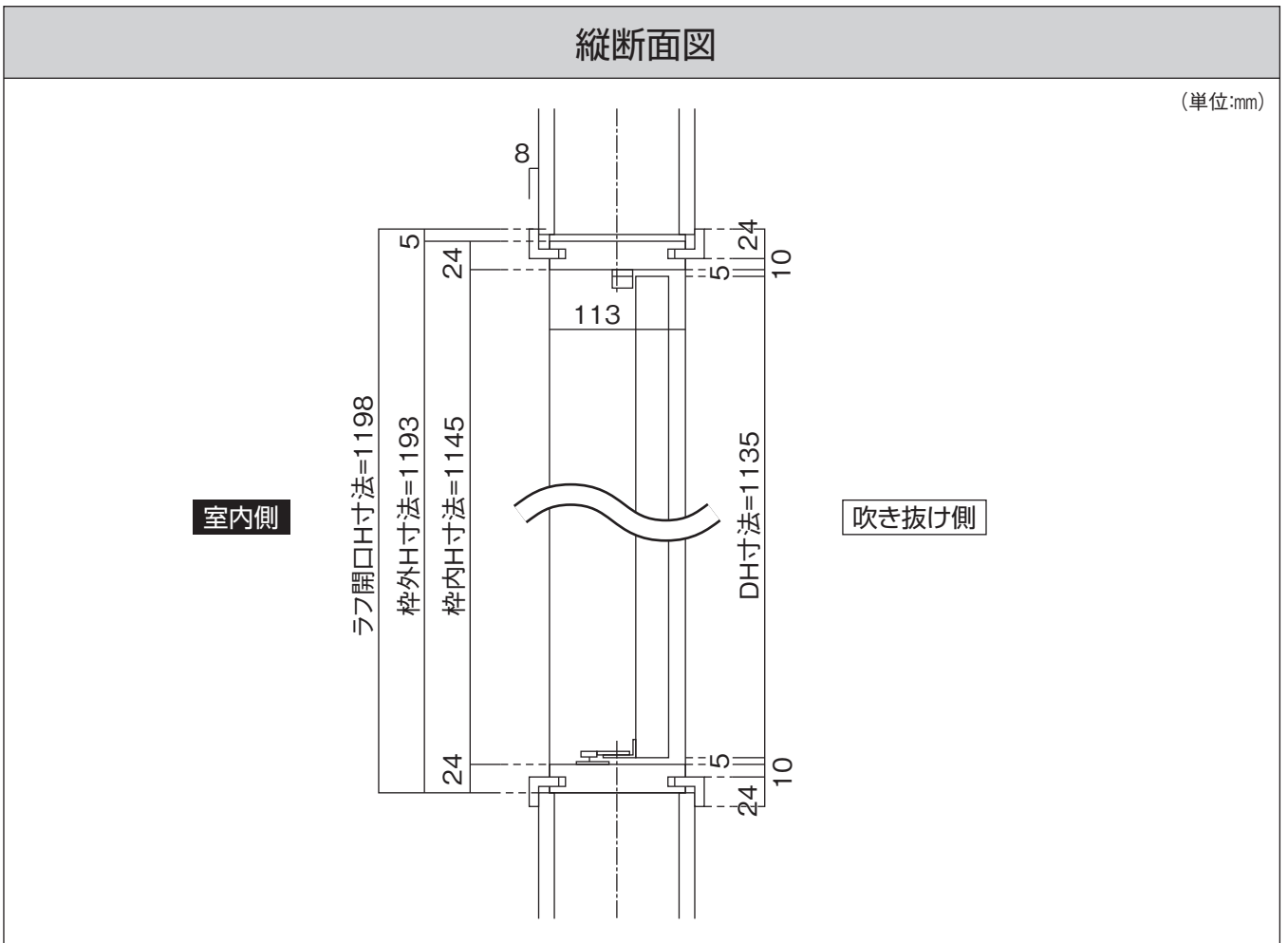
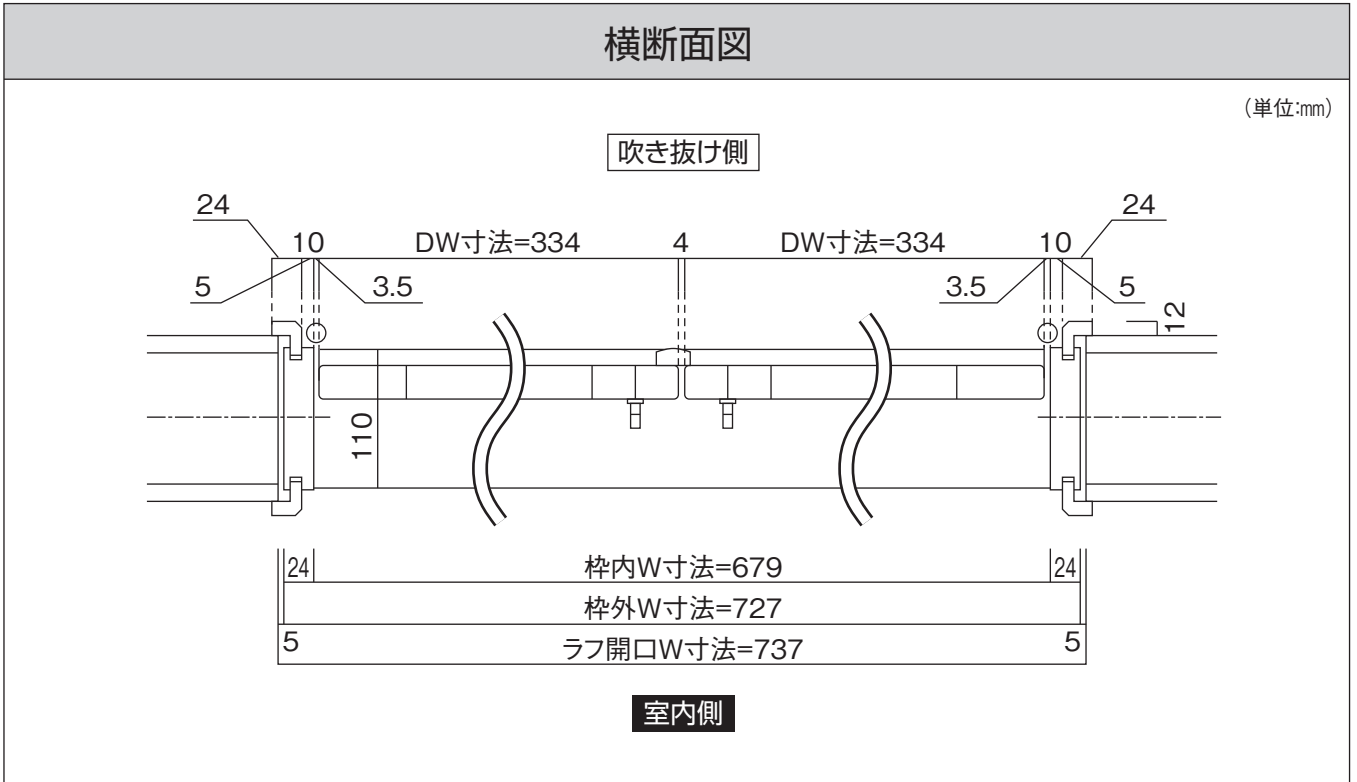
	部材名	数量	備考
	ケーシング(縦用)	4本	正寸カット済
	ケーシング(横用)	4本	正寸カット済

吹き抜け窓枠材セット

	部材名	数量	備考	
①	縦枠	2本	正寸カット済	
②	上枠	1本	正寸カット済	
③	下枠	1本	正寸カット済	
④	丁番セット	1セット(4入)	取り付けビス同梱 ZYR101-C	
⑤	開閉器	2セット	} 金具セット	
⑥	マグネットキャッチ(受けセット)	1セット		
⑦	プッシュロック	1セット		ZYHR01
	組み立て専用ビス	8本	} ビスセット	
	木ダボ	4本		
	躯体接合金具用ビス	5本		
	キャップ	5個		ZYQR22-□
	ミニレンチ	1本		
📖	施工説明書	1部		

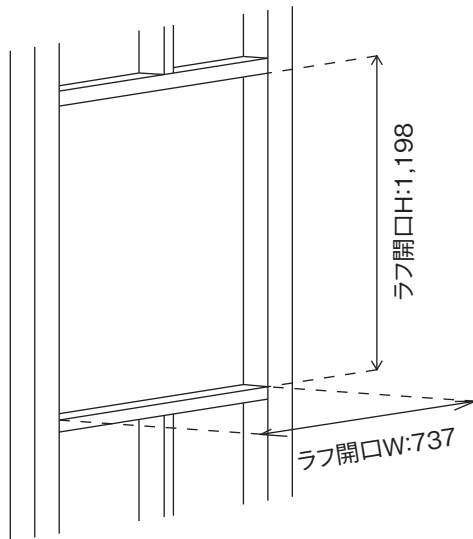
2. 納まり図

本体に躯体接合金具が付いているため、下記のラフ開口に準じた施工をお勧めします。



3. 施工手順

取り付け開口部の確認

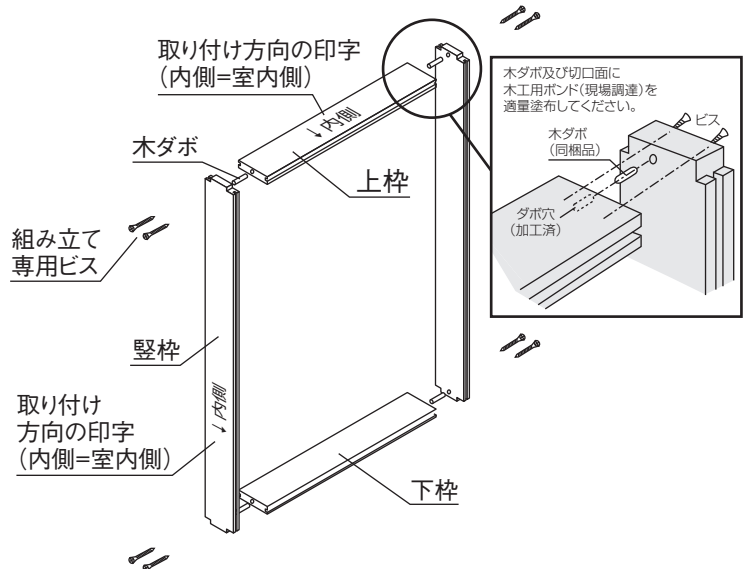


ラフ開口寸法(H:1,198mm、W:737mm)の寸法を確認してください。柱の垂直、床、まぐさの水平を下げ振り、水準器でよく確認、調整をしてください。

⚠ 注意

転落防止のため、吹き抜け両開き戸は床面から800mm以上(3階以上に設置の場合は1,100mm以上)の高さに設置ください。

枠材の組み立て



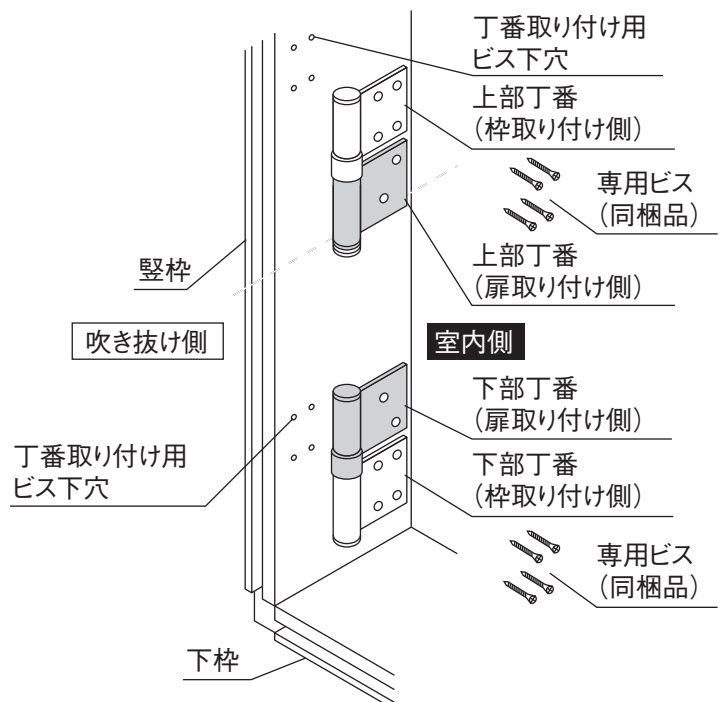
縦枠及び上枠、下枠の各部材裏面に取り付け方向が印字されています。矢印の内側が室内側となります。取り付け方向を揃えて木ダボと組み立て専用ビスで固定してください。

⚠ 注意

各枠材裏面に取り付け方向が印字されています。

枠材への金具の取り付け

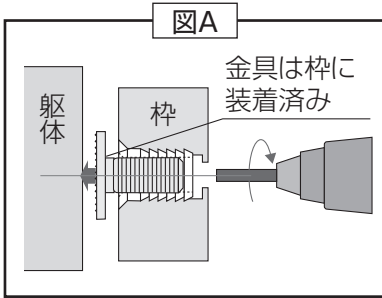
組み立てた枠材の上下を確認してください。上枠には中央に躯体調整金具が付いています。室内側から見て丁番の左右を確認(枠丁番裏面には上下左右を表すシールが貼ってあります)し、同梱のビスで固定してください。固定位置は丁番取り付け用のビス下穴にならってください。



枠材を開口部へ取り付け

ラフ開口寸法(**取り付け開口部の確認** 参照)のでた開口部へ組み立てた枠を入れ、
 躯体接合金具を躯体に突っ張らせ仮固定してください。
 (図A参照)

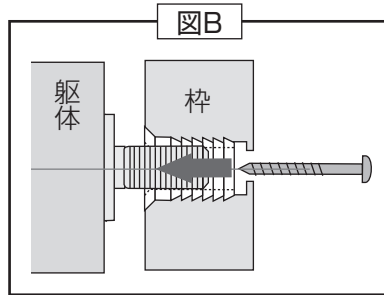
躯体接合金具穴より同梱のビスで本固定してください。
 (図B参照)



同梱のミニレンチをインパクトドライバーにチャックして、時計回りに廻し、金具の足を柱まで伸ばします。チャックできないインパクトドライバーの場合は、ミニレンチの十字にビットを差し込んでご使用ください。

⚠ 注意

インパクトドライバーのトルクを強くしすぎると、金具が破損してしまうおそれがあります。



枠材表面の穴よりビスを差し込み、柱と枠を固定します。
 (縦枠→調整→鴨居の順に固定します。)

躯体接合金具調整穴用
 キャップ

室内側

躯体接合金具調整穴
 (縦枠2箇所、上枠1箇所)

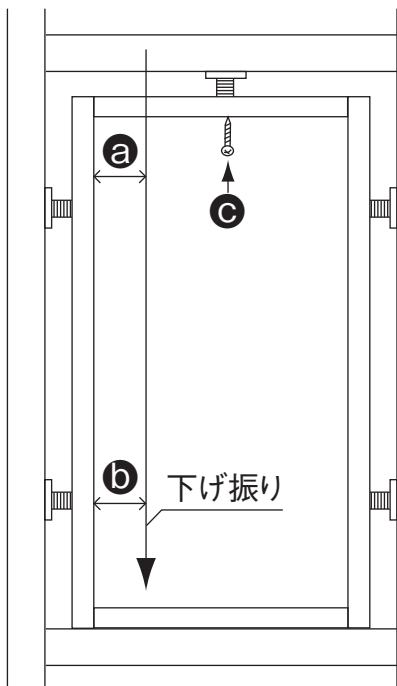
吹き抜け側

躯体接合金具
 専用ナベビス(同梱品)

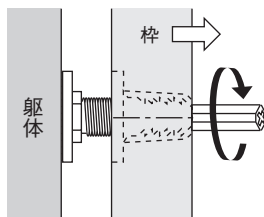
⚠ 注意

枠の取り付けで水平、垂直がでていない場合、扉が閉まらないなどの不具合が生じる場合があります。

- a=●bとなるよう調整してください。合わせて前後の建りも調整してください。
- cは建りを調整後、最後に固定してください。

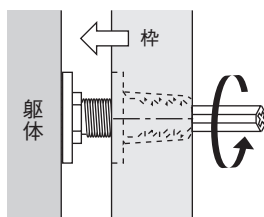


枠を内側に寄せる場合



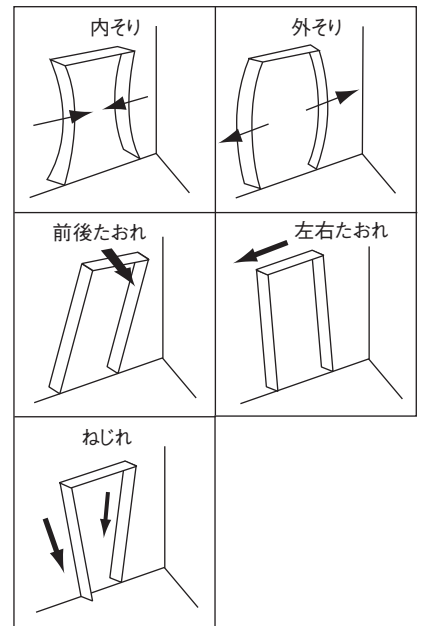
時計回り(右回り)で調整

枠を外側に出す場合

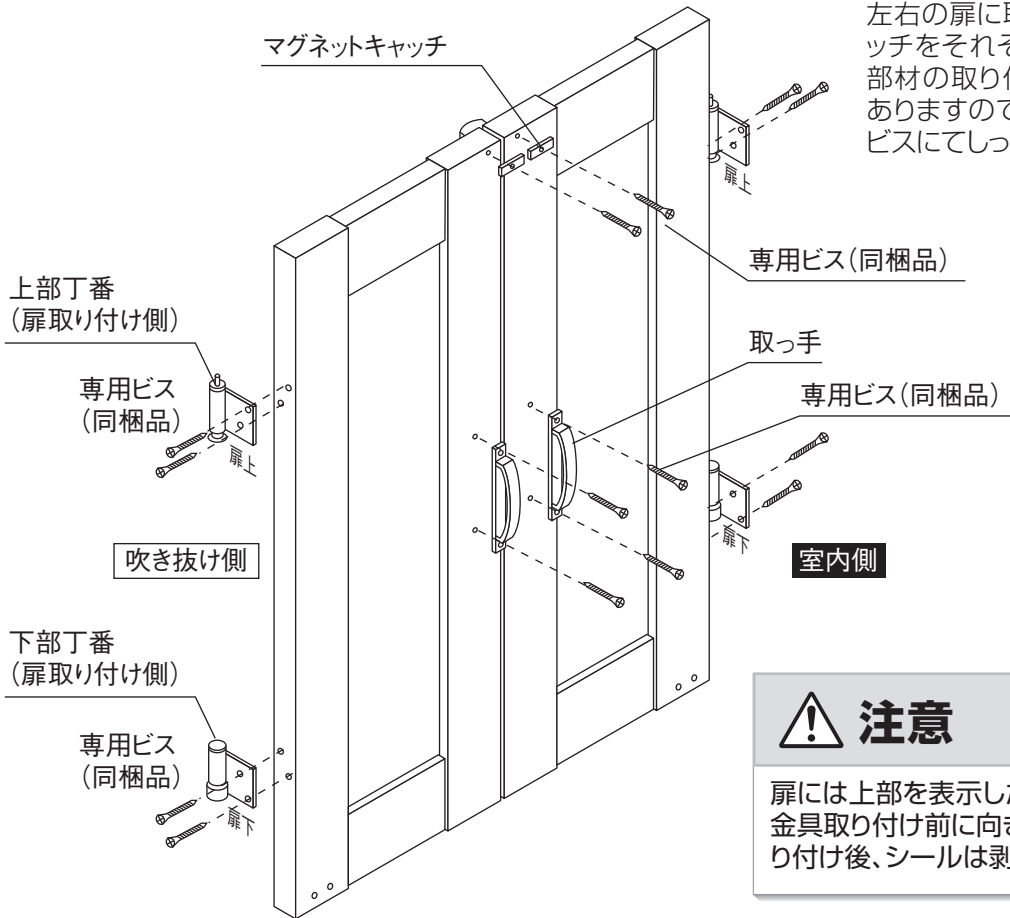


反時計回り(左回り)で調整

※下記の様なことがないよう
 ご注意ください。



扉への金具取り付け



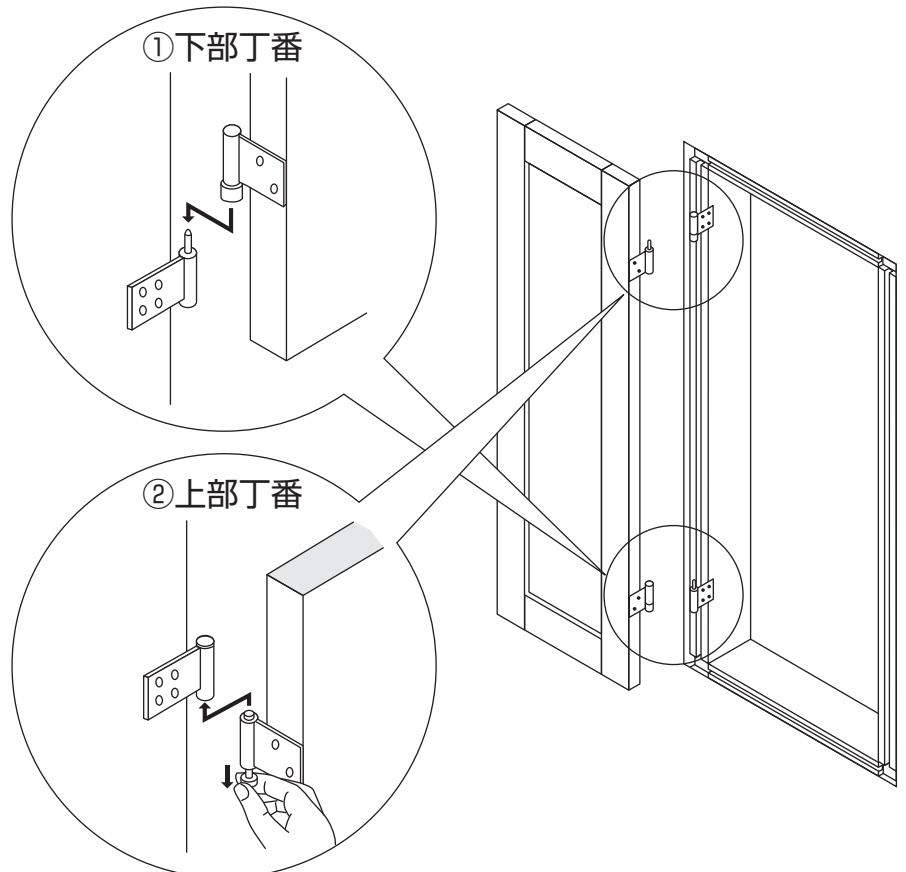
左右の扉に取っ手、丁番、マグネットキャッチをそれぞれ取り付けてください。各部材の取り付け位置には下穴があけてありますので、下穴にならない同梱の専用ビスにてしっかりと固定してください。

⚠ 注意

扉には上部を表示したシールが貼ってあります。金具取り付け前に向きを確認してください。取り付け後、シールは剥がしてご使用ください。

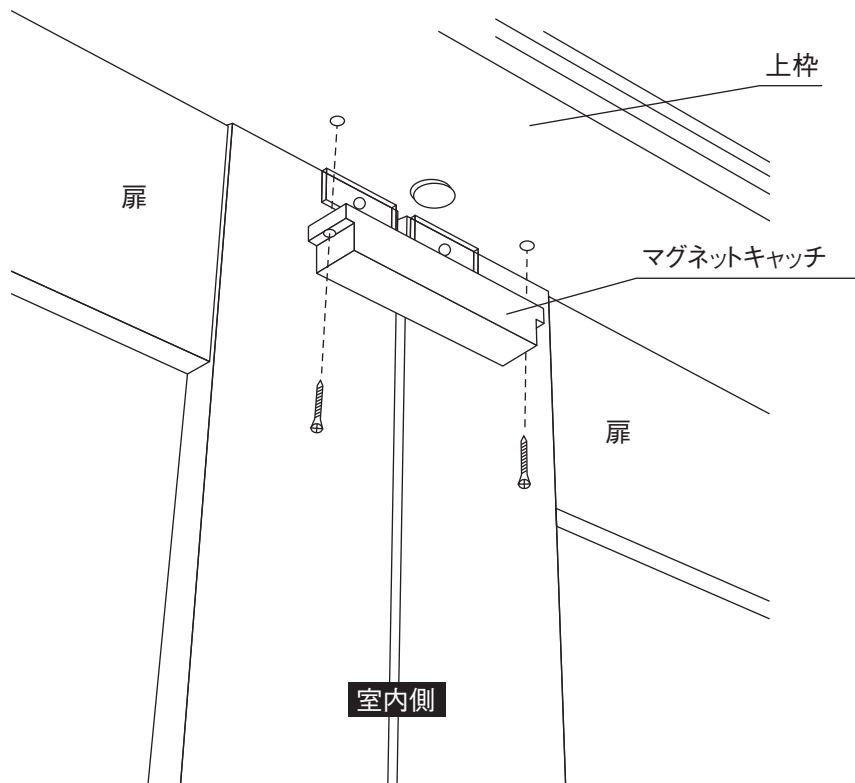
扉の吊り込み

- ① 下部丁番(扉側)を下部丁番(枠側)に差し込みます。
- ② しっかりと扉を持ちながら上部丁番(扉側)のツマミを下へ引きます。
芯棒が隠れますので、そのままスライドさせるように枠側の上部丁番の真下へ移動させツマミを離し、芯棒を枠側の上部丁番へ差し込みます。



マグネットキャッチの取り付け

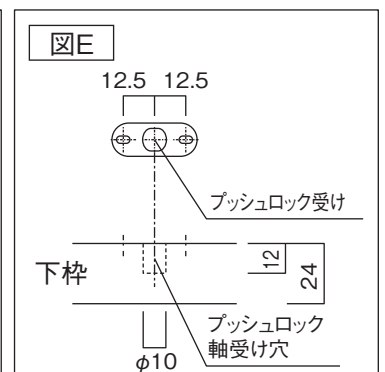
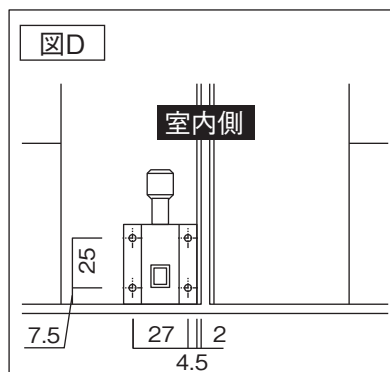
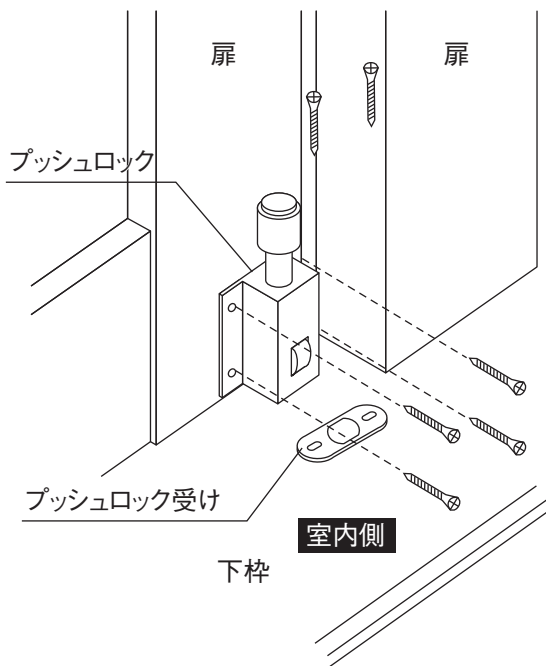
上枠の室内側にマグネットキャッチを取り付けます。
扉を閉めた状態でマグネットの方向を確認してください。扉の方にマグネットがきます。
上枠には下穴がありますので、同梱の専用ビスで固定してください。



プッシュロックの取り付け

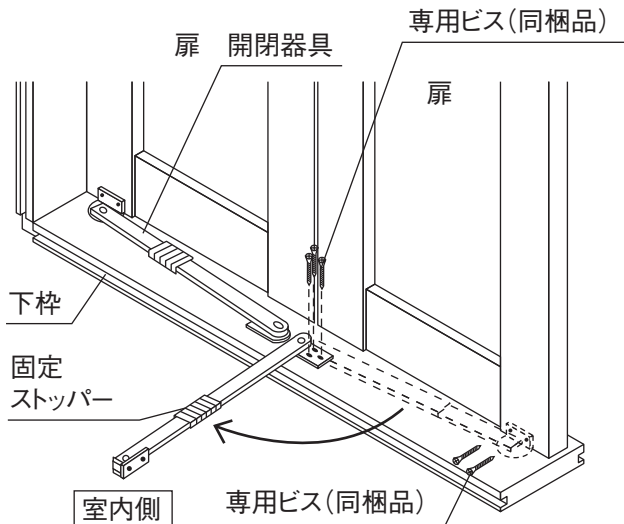
本製品にはプッシュロックが同梱されています。室内から向かって左側の扉(召し合わせ部材のついている扉)の把手下端に木口より面取り分2mmを避け、器具の下端と扉の下端をあわせて付属のビスで固定します。ビスの下穴は現場加工となりますので下穴位置は図Dをご参照ください。

プッシュロック取り付け後、扉の位置を確認してプッシュロック受けを取り付けます。プッシュロックの軸が入る位置を計測し、 $\phi 10$ 、深さ12mm(図E参照)の非貫通穴を下枠へあけてください。穴のあいた上へプッシュロック受けを置き、位置確認後付属のビスで固定します。



開閉器具の取り付け

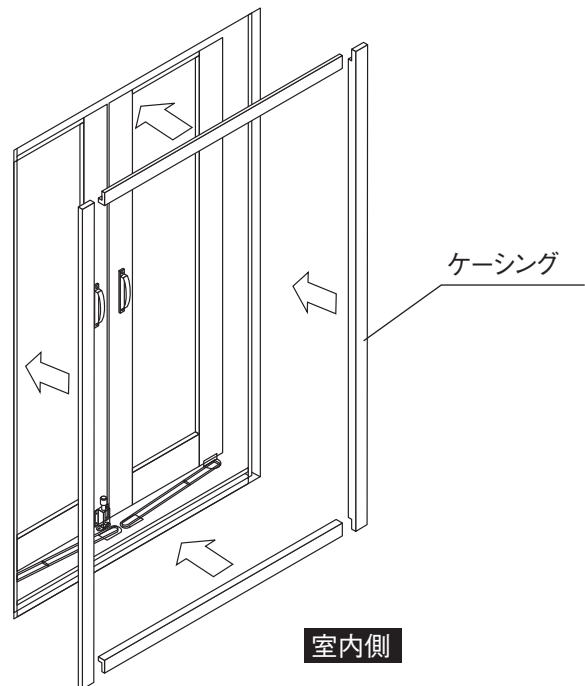
開閉器具を図のように、下枠のビス下穴の位置にあわせて付属のビスで固定します。両側の扉用開閉器をビス固定後、開閉器具を扉側に連結させます。扉にも同様にビス下穴があります。下穴位置で開閉器具を付属のビスにて固定してください。



開閉器具の固定ストッパーをスライドさせることで扉を任意の位置で固定することができます。

ケーシングの取り付け

室内側、吹き抜け側にケーシングを取り付けます。ケーシングには適量の木工用接着剤をつけてください。(取り付け後はみださない程度)取り付け後当て木などをして木工用接着剤が硬化するまで固定してください。



丁番の調整方法

上下調整

下部丁番扉側の上部についている樹脂キャップを外し、手回しのプラスドライバーで上下調整をしてください。時計方向に回すと上へ、反時計方向へ回すと下へ動きます。調整後、樹脂キャップをはめ直し、扉を開閉させ、作動確認をしてください。

